

令和8年度 AIを用いた歩行空間ネットワークデータ整備における現地実証  
提案書

| 1) 応募者等                                   |                            |
|-------------------------------------------|----------------------------|
| 団体名称 (市区町村または地域の協議会等の名称を記載。)              | 〇〇市または、△△協議会               |
| 関係機関・部署 (協議会で応募申請する場合、予定している全ての団体について記載。) |                            |
| 機関名 (市区町村または地域の協議会等の名称を明記。)               | 〇〇市<br>〇〇協議会<br>〇〇大学<br>…… |

## 2) バリアフリーに関する取組の状況

(バリアフリーに関する取組概要、バリアフリー調査の実施状況、バリアフリー調査結果の活用状況を記載。)

\* 具体的な取組がなく、令和8年度よりバリアフリーに関する取組を実施する場合、各項目に計画内容を記載。

【バリアフリーに関する取組概要】

(応募団体がこれまで実施しているバリアフリーに関する計画やプロジェクト、その実施概要を記載。今後計画している内容も含めて記載。)

【バリアフリー調査の実施状況】

(応募団体がこれまで実施しているバリアフリー調査の背景・目的、実施体制、調査内容、調査方法、実施頻度を具体的に記載。)

\* 「バリアフリー調査」とは、観光マップ、避難ルートマップの整備や道路のバリアフリー化の検討等のために歩行経路や公共施設等のバリアフリーの状況を確認するための調査のこととします。

| 3) 事業の実施体制                    |        |                         |
|-------------------------------|--------|-------------------------|
| (ア) 関係部署・団体                   |        |                         |
| 機関名                           | 部署名    | 現地事業における役割              |
| 〇〇市                           | □□部〇〇課 | 全体管理、企画立案               |
| 〇〇市                           | □□部〇〇課 | 調査内容・方法の検討、調査計画の作成、現地調査 |
| 〇〇市                           | □□部〇〇課 | 現地調査、データの活用検討           |
| 〇〇市                           | □□部    | オープンデータ化                |
| 〇〇協議会                         |        | 調査内容・方法の検討、現地調査         |
| 〇〇大学                          | □□学部   | 現地調査、データの活用検討           |
| 株式会社〇〇                        | □□部〇〇課 | データの活用検討                |
|                               |        | ...                     |
| (イ) 関係部署・団体との調整状況             |        |                         |
| (応募段階での関係部署・団体との調整状況、実現性を記載。) |        |                         |

#### 4) 取組内容

対象エリア

〇〇県〇〇市〇〇地区

##### 【対象エリア選定の考え方】

(後述するデータの活用方針を踏まえて、対象エリアを選定した理由を記載。また、バリアフリー基本構想の重点整備地区や生活関連経路等に指定している場合はその旨を記載。)

##### 【対象エリア】

(地図上に現地事業の対象範囲を記載。)

対象エリア図

## 5) 将来のデータのメンテナンス

(現地事業で整備するデータのメンテナンスについて、現時点で想定される方法や頻度について記載。また、将来的にはコロナDPを活用したデータの整備・更新を想定した場合、現時点において想定される課題等についても記載。)

## 6) データの活用方針

(現地事業で整備する歩行空間ネットワークデータを活用した、今後の事業やサービスのイメージ案を記載。)

|      |                                                                        |
|------|------------------------------------------------------------------------|
| 連絡窓口 | 〔住所〕 〒<br><br>〔連絡担当者〕<br>所属・役職<br>(フリガナ)<br>氏 名<br>〔電話番号〕<br>〔メールアドレス〕 |
|------|------------------------------------------------------------------------|